

AI（人工知能）と勉強

運営協議会 副会長 武部健一

巷では最近、AI（人工知能）が盛んに話題に上がるようになってきています。先日、子どもたちから「AIが進歩すれば、勉強なんかしなくてもよくなるんじゃないの？」という質問をされました。しかし、本当にそうなのでしょうか？

AIがどれだけ進歩しようとも、勉強は必要であると考えています。むしろ、AIと共存するためには、新しい形の勉強が求められてきます。AIの知識の源はインターネットの情報です。インターネットの情報には、正しい情報だけでなく、誤った情報も含まれています。したがって、AIの回答をそのまま鵜呑みにすると、誤った情報に振り回されてしまうこともあります。AIを正しく活用するためには、その回答・情報が正しいものかを判断する力が必要になります。



学校で本当のことを学ぶとともに、保護者や地域の皆様との豊かな経験を元に大切なことを学び続けられるように子どもたちを大切に育てていきましょう。

全ての項目でA評価を達成!! ～令和6年度学校評価～

両津吉井小学校では、3つのプロジェクトで学校の教育活動を評価しています。12月の評価では、3つのプロジェクトの達成目標・教育活動・運営活動の全ての項目でA評価を達成しています。学校教職員の取組の成果である共に、地域・保護者の方の協力あってこそその結果であると考えます。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

令和6年度 学期学校評価の結果（達成目標のみ）

プロジェクト	評価項目	結果	評価
1 立志	・なりたい自分を目指すために、めあてを立てて努力して取り組むことができる児童を85%以上にする。	児童アンケート 92.0% (92.0%)	A (A)
2 社会力向上	・みんなから自分のよいところを感謝されたり、ほめられたりしたことがある児童を90%以上にする。	児童アンケート 100% (94.9%)	A (A)
3 確かな学び	・課題解決に向けて根拠をもとにした話し合いができたと思う児童を75%以上にする。	児童アンケート 88.0% (92.0%)	A (A)

※ 結果の数値・評価の上段は12月、（下段）は7月の結果です。